

♪ みんなにこにこ！笑顔でつながる おてつだい♪
チームみねっぴ～の とくべつしえんだより



♪ 一人一人ちがう「その子のもてる力」を伸ばしましょう ♪

～ 「その子のもてる力」をいかした「生活力」を身に付けるために ～

子ども達が、将来、社会に出て仕事をしたり、一人暮らしをしたりする時に必要になってくるものが「生活力」です。その「生活力」を育むためには、小さなうちから、「身の回りのこと」や「おてつだい」など、様々な機会を捉え、一つ一つのスキルを身に付けていくことが大切です。

「おてつだい」について、子どもの発達障害に詳しい精神科医で医学博士の本田秀夫先生の著書に興味深い内容がありましたのでご紹介させていただきたいと思います。

「おてつだいは、『できる、できない』で考えず、子ども本人が、やった気になっていれば、それでOK！」だそうです。出来栄ではなく「子ども達が、やろうとしたその姿」に注目し関わり手である大人が、タイミングよく「ありがとう！」「助かるよ～」などの「ほめほめシャワー」をかけていくことが大切だそうです。ぜひ、「親子で楽しむ」ことを大切になさって、一人ひとりちがう「その子のもてる力」を発揮しながら「生活力」を高めていけますよう「身の回りの生活」の中にこそあるチャンス！を見つけていく…という視点を私たちは忘れずにいたいものですね。

「身の回りの生活」の中にこそある チャンス！

「その子のもてる力」を伸ばし「生活力」を高めていく きっかけづくり（例）

規則正しい生活リズム 健康 保健

掃除 洗濯 ゴミ分別 整理整頓

計画 栄養 料理 季節感

身だしなみ おしゃれ 雑貨 インテリア

あいさつ マナー 会話 人づきあい

小遣い 買い物 金銭感覚

飼育 栽培 電気 化学 自然科学

運動 安全 交通 建築工芸

文化芸術 歴史 読書 音楽 手仕事 余暇活動 奉仕活動

精神科医であり 随筆家であった 斎藤 茂太先生の言葉を 御紹介！

うさぎ型の人、うさぎのようなペースで 生きるのがいい。

うさぎのような 能力を発揮するだろう。

かめ型の人、かめのようなペースで 生きるのがいい。

かめのような 能力を発揮するだろう。

世の中には、さまざまな能力が ある。

なぜかといえば、さまざまな能力が 「必要だから」 である。

さまざまな能力が 活動することによって 社会は 成り立っている。

さて、ご自分を動物にたとえると、「〇〇型」になりそうでしょうか。これからも、峰小の子どもたちが「自分のもてる力」を、発揮しながら笑顔で生活していけますように、ご家庭と学校とで、ご相談したり協力＆役割分担をしたりしていきましょう♡

さまざまな能力が「必要
な社会」だからこそ…
誰もが みんな
「特別」で大切な存在！

